

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 12 月 21 日作成)

小委員会名	建築教育将来検討小委員会	主 査 名：衣袋洋一 就任年月：2008 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：稲葉武司 主 査 名：
設 置 期 間	2008 年 04 月～2011 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・建築を取り巻く社会環境の変化、建設産業の変化、建築系学生の進路の多様化をうけて、建築教育のあるべき将来像を検討し、調査研究を行う。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：	
	主査：衣袋洋一 (芝浦工業大学)、幹事：三原 齊 (ものづくり大学) 委員：五十嵐健 (早稲田大学)・大湾朝康 (鹿島建設)・浦江真人 (東洋大学)・倉斗道夫 (日本設計)・田村彰男 (竹中工務店)・松島史朗 (豊橋技術科学大学)・山名善之 (東京理科大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	145,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 各大学、企業等が行っている将来に向けた教育内容の把握が出来た。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 未発表であった各大学、企業等の教育内容を委員から発表があり終了した。 2. 建築教育委員会主催 2010 年度大会研究協議会「建築スタジオの現象学」議事運営
委員会活動の問題点・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。